

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2024-174
11月14日～12月3日

情報システム工学科 徳安研究室 × 大分大学医学部消化器・小児外科学講座の共同研究が 第50回万国外科学会でW受賞

2024年8月25日～29日にクアラルンプール（マレーシア）で開催された「第50回 International Surgical Week（ISW: 万国外科学会）」において、情報システム工学科 徳安研究室と大分大学医学部消化器・小児外科学講座が共同研究する「AI 支援内視鏡外科手術」に関する研究発表が2部門で Best Award を受賞しました。

「Grassi Prize Award」を受賞した大分大学の折本医師は、本学 情報システム工学専攻2年生の池田昂さんと共同開発した「高度の炎症が起こった胆嚢に対して、AIが見た目では分かりにくい異常な領域を術者に提示する研究」について発表、「Kitajima Prize Award」を受賞した藤島医師は、徳安教授の指導を受けながら開発を進めた「胃癌手術の手術映像においてAIが出血した部分を自動的に取り除き、安全な処置を補助する研究」について発表しました。

受賞した両医師は、「平素より賜っている徳安先生や池田さんをはじめ、福岡工業大学の方々のご助力が今回のW受賞に繋がりました。今後も連携を密にして、ともに医療DXを進めていきましょう」とコメントを寄せてくれました。また、大分大学 猪股医学部長からは、「現在、大分大学医学部では、徳安研究室との共同研究を中心に据えて、AI医療機器開発をはじめ医療DXの産学連携研究を推進しています。今回の若手研究者の国際的学術評価によって、AI医療機器の更なる社会実装につながり、グローバル社会において活用されることが期待されています。」とコメントをいただきました。

「Grassi Prize Award」受賞

タイトル : Development of an intraoperative artificial intelligence system for the detection of scarring areas in laparoscopic cholecystectomy.

著者名 : Hiroki Orimoto, Teijiro Hirashita, Subaru Ikeda, Masahiro Kawamura, Takashi Masuda, Yuichi Endo, Tatsushi Tokuyasu, Masafumi Inomata



情報システム工学科 情報システム工学専攻2年 大分大学
徳安達士 教授 池田 昂さん 折本医師 猪股教授

「Kitajima Prize Award」受賞

タイトル : Utility of virtual annotated images to recognize anatomical landmarks by AI in bleeding scenes during laparoscopic gastrectomy

著者名 : Reo Fujishima, Yoshimasa Aoyama, Tsuyoshi Etoh, Yusuke Matsunobu, Takumi Hasegawa, Hidefumi Shiroshita, Tatsushi Tokuyasu, Masafumi Inomata



情報システム工学科 大分大学
徳安達士 教授 藤島医師 猪股教授 衛藤教授